

SEIRAN

青嵐

Autumn Vol.14

発行日/2008年10月15日

発行元/北九州市立大学広報入試課

題字: 阿南 惟正 理事長筆

THE UNIVERSITY OF KITAKYUSHU INFORMATION SEIRAN



公立大学法人

北九州市立大学 学報



タコマ・コミュニティカレッジにて

特集1

タコマ派遣留学スタート

特集2 大学院で 学ぶ

社会人の方へ

★トピックス★

P.7 戦略的の大学連携支援事業について(カーエレクトロニクス)
ベースボール教室・ちびっ子柔道教室

★お知らせ★

P.8 評価委員会評価/オープンキャンパス・鹿児島&広島ガイダンス・サマースクール/
地域創生学群社会人向け説明会

★会議開催★

経営審議会、教育研究審議会

★活躍する教員紹介・地域貢献活動★

P.9 国際環境工学部准教授/上田直子 外国語学部教授/田吹長彦

★部活動紹介★

P.10 体育系サークル
★経営審議会委員からひと言★ 高橋孝司委員

本学の新しい留学制度、タコマ派遣留学プログラムが平成20年10月1日から始まりました。
この留学制度は、協定校の一つである米国ワシントン州のタコマ・コミュニティカレッジへ、
半年間派遣留学するものです。(派遣留学中は休学扱いになりません。)

プログラムは、英語力のスキルアップを中心とした授業と

英語関連領域(異文化理解、社会学、国際ビジネス、国際政治、英米文学等)の

アカデミックな授業で構成されたもので、北九州市立大学生のための特別プログラムです。



タコマ派遣留学制度について

● 留学期間および定員

- ・ 半年間
- ・ 英米学科 2 年生
計 25 名 10 月～3 月
- ・ 英米学科 15 名及び他学科 15 名
計 30 名 4 月～9 月



● 単位の読替

【英米学科 2 年生 (秋派遣)・3 年生 (春派遣)】

タコマ・コミュニティカレッジで取得した単位は、
パッケージで最高 18 単位まで本学の単位として認定されます。

【上記以外の学生】

交換留学と同様、タコマ・コミュニティカレッジで取得した単位は、
各自の所属学部における履修すべき授業科目または
これに準ずる科目に限り、授業内容や時間数等を基に
本学の単位として認定されます。

● 留学中の滞在形態

ホームステイ



「International Student Services & Programs」
留学生はここで色々な手続などを行う。

● プログラム費用

プログラム費用 (約 110 万円) が必要です。(授業料、ホームステイ費用、渡航費が含まれます。) また、留学期間
も本学の在学期間とみなされるため、留学期間における本学の授業料は納入する必要があります。ただし、本学お
よび本学国際交流基金からの奨学補助金が支給されます。

【参考】平成20年度奨学補助金 大学 267,900 円、国際交流基金 130,000 円

派遣留学スタート!



REPORT

派遣留学協定締結式を行いました

タコマ派遣留学プログラムの開始に先立ち、8月21日、タコマ・コミュニティカレッジにて本学矢田俊文学長とタコマ・コミュニティカレッジ Pamela Transue 学長による協定締結式が執り行われました。



協定書にサインをする矢田俊文学長と Pamela Transue 学長



締結後、学内施設の視察。

留学を目前に市長を表敬訪問

派遣留学の開始を目前に、第一期生として派遣される留学生の代表3名が9月17日、北九州市の北橋健治市長を訪問しました。

同行した国際教育交流センター長の木原謙一教授が、制度の概要を市長に説明した後、学生たちが意気込みを語りました。



北橋市長に今後の抱負を熱く語る
英米学科 太田さん、豊島さん、山田さん
(北橋市長の手元にあるのは市長のタコマ思い出の品々)



左から英米学科山田さん、太田さん、
北橋市長、木原教授（国際教育交流センター長）
豊島さん、伊藤教授（英米学科長）

【参考：本学の海外との学生交流(留学)実績および予定】(平成20年度)

留学形態	大学名	大連外国語学院【中国】	カーティフ【英国】	仁川【韓国】	クイーンズランド【豪州】	タスマニア【豪州】	TCC【米国】	OBU【英国】	ピッツバーグ【米国】	グランフィールド【英国】	合計	総計
	派遣	交換	5	3	—	2	2		6	1	0	19
派遣	派遣						28				28	
受入	交換	5	3	2	2	2		5	1	1	21	27
	受入			6							6	

※仁川大学校への派遣は平成21年度秋から開始。

※ TCC=タコマ・コミュニティカレッジ、OBU=オックスフォード・ブルックス大学

留学生に聞

海外から北九州市立大学に留学している学生、北九州市立大学から海外に留学している学生、皆さんのような一日を送っているのでしょうか。
また外国での生活で驚いたこと、困ったことなどを聞いてみました。



交換留学生 北九大→海外

原 亜由美さん 外国語学部英語専攻4年

米国 ピッツバーグ大学に2007年8月～2008年5月留学

Interview

Q1. 交換留学を選んだ理由は？

A. 自費留学に比べても安く留学できる上、単位も認められることが大きな理由です。また、語学学校などに通うのではなく、現地の大学で現地の生徒と一緒に勉強するので、語学だけでなく専門的な勉強もできると思い交換留学に応募しました。

Q2. なぜピッツバーグ大学を留学先に選んだのですか。

A. 中学生の時、オーストラリアに研修に行き、高校の時、アメリカでホームステイをし、大学に入ってイギリスに遊びに行きましたが、その中でアメリカが私の性格に合っていると思いました。また個人的にアメリカの英語が好きなのも理由です。ピッツバーグ大学は世界の大学トップ100に入るほどの大きな学校なので、そんな学校で勉強したいと思いました。

Q3. 留学中大変だったことは何ですか。

A. 勉強です。留学生だからといって特別扱いはしてくれません。アメリカの大学生はよく勉強するので、そんな彼らについていくのは本当に大変でした。日本で今まで十分に勉強できる環境にあったにも関わらず、怠け、甘えていたのを痛感しました。

Q4. 「日本と違うな」と思った主な点は何ですか。

A. 勉強量です！アメリカの学生は自分でお金を借りたりして大学に通っているので、やる気が違います。授業中の居眠りなど一切見たことはありません。試験前になると、24時間オープンになる大きな図書館でも席を探すのに苦労する程です。毎日のように宿題や予習に追われていましたが、金曜日になると、みんな思いっきり遊んでいました。そして日曜日には課題や来週の予習をするなど、onとoffをしっかりと切り替えて、一生懸命勉強していました。また、ディスカッションを主にする授業が多かったのも大きな違いです。生徒が積極的に意見を出合っていました。

Q5. 将来どんな仕事に就きたいですか。

A. 今まで勉強してきた英語を生かせる仕事に就きたいと考えていますが、具体的にはまだ模索中です。

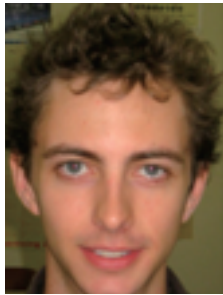
最後に一言

私は今回この交換留学でピッツバーグ大学に行かせていただき、本当に貴重な経験をさせていただきました。国際交流系の皆様や先生方をはじめ、現地でも様々な人の支えのおかげで、本当に有意義な一年を過ごさせていただきました。本当に感謝の気持ちでいっぱいです。留学を考えている皆さんは、是非この交換留学に挑戦してみてください。異国で学生生活を送ることはすごく刺激的だし、きっと自信につながると思います。

原さんの留学中のある一日

8:30	起床
9:00	授業
12:00	食堂で友達と昼食
13:00	授業
14:00	授業
17:00	ルームメイトとTV
19:00	食堂で友達と夕食
22:00	図書館で勉強
1:00	勉強終了、帰宅。

きました!



交換留学生 海外 → 北九大

Kerry Lacroix (ケリー・ラクロア) さん

豪州 タスマニア大学から
2008年4月留学

ケリー・ラクロアさんのある一日

8:30	起床
10:40	授業
12:10	昼食(手作り弁当、 怠けた時は買った弁当)、 勉強
13:00	授業
18:30	買い物、手料理
19:30	宿題と復習、読む
23:30	へとへとになって ベッドに倒れ込む

Q1.なぜ日本語を勉強しようと思いましたか?

A.フランス語より勉強しやすかったし、日本の習慣は面白かったからです。

Q2.なぜ北九大を選びましたか?

A.タスマニア大学の交流プログラムで北九州のことを知り、興味を持ったからです。

Q3.日本に来て一番驚いたことは何ですか?

A.(英語が)話せるのに国際教育交流センターのスタッフは(私たちの日本語の勉強のため)絶対に分からないことしか学生の母国語で話さないことです。

Q4.日本で困っていることは何ですか?

A.言葉の壁、食材の壁、蚊によく刺されること「日本の蚊にとって私は佳肴(ごちそう)のようです。」

Q5.日本(北九州)の良いところ、悪いところを教えてください。

A.昼過ぎ市場は雰囲気がいい。
悪いと言えるところは見つかっていなかったが強いて言えば電車が少し高いことです。

Q6.日本で関心のあることは何ですか?

A.和紙、寿司、礼儀、友達を作ること

Q7.将来どんな仕事に就きたいですか?

A.日本の政府で通訳や翻訳をしたい。姉のオーストラリアに喫茶店を開店する夢を手伝いたい。

最後に一言

大学で見かけたら声をかけてください。留学生は殆ど日本語で話せるよ。(少し!)



私費留学生 海外 → 北九大

牟 笑寛(ム・ショウカン) さん

中国 大連から
国際環境工学部情報メディア工学科4年生

ム・ショウカンさんのある一日

8:00	起床
8:50	授業
12:00	学食で昼食
13:00	授業
18:00	アルバイト (スーパーレジ係など)

Q1.なぜ日本語を勉強しようと思いましたか?

A.世界最高レベルの技術と知識を学ぶことができる。お寺などの日本の豊かな文化ときれいな自然にも惹かれました。しかも、中国と日本は一衣帯水の隣国であり、両国間では色んな分野で協力し合っています。留学という経験を通じて日本語を勉強すれば、将来国際的に活躍できると思います。

Q2.なぜ北九大を選びましたか?

A.北九州と大連は友好都市ですから、北九州市立大学を選びました。

Q3.日本に来て一番驚いたことは何ですか?

A.中国では電車の中でも携帯電話で通話しても大丈夫ですが、日本ではしてはいけないことになっていることに驚きました。日本のルールや習慣を知って、迷惑をかけないようにしたいです。

Q4.日本で困っていることは何ですか?

A.和室など床に直接座ること、椅子ではなく直接床に座るのに対し抵抗があります、あと物価が高いところ です。

Q5.日本(北九州)の良いところ、悪いところを教えてください。

A.日本の良いところ:きれいな、礼儀正しい。日本の悪いところ:細かいところに気を配りすぎ。

Q6.日本で関心のあることは何ですか?

A.将来、日本で就職をしたいですが、スムーズに就職活動ができるかどうか。

Q7.将来どんな仕事に就きたいですか?

A.私が勉強している専門分野(情報メディア)の仕事に就きたいです。

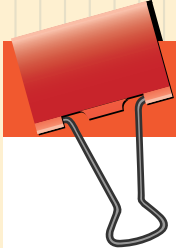
最後に一言

A.北九州市立大学国際環境工学部での留学生活はとても充実していて、満足しています。



大学院で学ぶ

社会人の方へ



社会システム研究科(博士前期課程)のご案内

北九州市立大学では、平成20年4月より、既存の修士課程を再編統合し、新しく社会システム研究科博士前期課程を開設しました。
社会人の高度専門的リカレント教育への高いニーズに対応するため、授業は、平日・土曜日の昼夜間開講で行われます。21世紀の知識基盤社会を支える皆さんのチャレンジを待っています。

社会システム研究科では、社会人の入学生として次のような人を広く求めています。

- ◆現代経済専攻
 - ・すでに一定のキャリアを積み、さらにより高度な(経済・経営の)専門知識を修得したいと考えている人
 - ・税理士の資格を取得しようとしている人
- ◆地域コミュニティ専攻
 - ・生活の場である地域コミュニティに貢献する保健、福祉、教育等の専門職に従事し、リカレント教育の一環として学習を希望する人
 - ・地域コミュニティが直面する問題を実践的に探求、解決しようという意欲をもつ人
- ◆文化・言語専攻
 - ・教育現場で活躍しながら、一層高度な専門知識を修得しよう并希望する教員
 - ・文化や言語に関心を持ち、生涯学習として本格的な知識を修得しようと考えている人
- ◆東アジア専攻
 - ・身近な東アジアの政治、経済、社会、東アジアを含む広い国際関係、国際問題に関心を抱いて、相互交流を学術的に学ぼう并希望する人
 - ・リカレント教育の一環として幅広く国際関係の学習を希望する人

社会システム研究科(博士前期課程)の概要

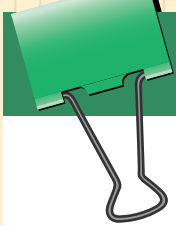
- 1) 修業年限: 2年
- 2) 修了単位: 30単位
- 3) 開講時間: 平日、土曜日の昼夜間開講

4) 専攻、定員及び学位、取得できる資格

専攻名	定員	授与する学位	取得できる資格
現代経済専攻	8名	修士(経済学)	高等学校教諭専修免許状(公民)
地域コミュニティ専攻	8名	修士(人間関係学)	高等学校教諭専修免許状(公民)
文化・言語専攻	10名	修士(英米言語文化) 修士(中国言語文化) 修士(比較文化)	中学校教諭専修免許状(英語) 高等学校教諭専修免許状(英語) 中学校教諭専修免許状(中国語) 高等学校教諭専修免許状(中国語)
東アジア専攻	8名	修士(国際学)	中学校教諭専修免許状(英語) 高等学校教諭専修免許状(英語)

※専修免許状の取得には、教育職員免許法及び同法施行規則により学生が所属する専攻ごとに定められた単位を修得する必要があります。詳しくは教務課へご相談ください。

お問い合わせ 教務課大学院係 ☎093-964-4021 <http://www.kitakyu-u.ac.jp/subject/>



法学研究科のご案内

◆法学専攻・修士課程

法学研究科では、幅広い視野に立つ精緻な法学的知識を身に付け、地域社会の多様な法的問題に応える高度な専門職業人の養成を目指しています。

法学系・政策科学系を設定し、それぞれの系に、学習主体の目的に応じた

- ①研究者養成コース、②社会人コース、③アドヴァンストコースの3コースを設置しています。

定員
1学年10名×2年

(社会人コース)
最近の司法改革や相次ぐ法的トラブルの増加にみられるような法律の重視という社会情勢の変化に伴い、パラリーガル(司法書士、弁理士、会計士、企業法務 など)に再教育を望む社会人が増えております。そのような社会人のために勉学の場を提供することを目的としたコースです。

このコースの特徴は、従来の一の担当教員による個別指導に代わって、多様な知識を提供できるよう複数の教員による指導体制を導入することによって、学習主体の目的の多様化に対応できる仕組みとなっているところです。

お問い合わせ 教務課第二係 ☎093-964-4034 <http://www.kitakyu-u.ac.jp/subject/>

北九大ビジネススクール平成21年度学生募集!



概要

主に社会人を対象に、MBA(経営学修士)の学位を授与する専門職大学院です。教員には実務経験者が多数揃い、優れた経営感覚を備え、組織改革や革新的な事業創造を担える人材を養成します。

社会人に配慮した就学環境

- ①開講時間は、平日(火～金曜日)夜間と土曜日。平日夜間は小倉サテライトキャンパス(AIMビル7F)で授業実施。
- ②長期履修制度を導入。標準修業年限2年を超えてもトータル授業料は同額(最長4年)。
- ③社会での経験や知識、問題意識を重視した入学選抜を実施。

冬期入試説明会

日時:平成20年11月20日(木)・21日(金) 19:00～21:30 定員:各日50名
募集期間:平成20年10月15日(水)～11月10日(月)
場所:AIMビル3階(西日本総合展示場 新館311・312会議室)
プログラム:模擬授業、個別相談会、在学生によるパネルディスカッション

お問い合わせ

教務課 ☎093-964-4208 <http://www.kitakyu-u.ac.jp/k2bs>

スペシャリストを育成! 国際環境工学研究科

「国際環境工学研究科」は国際環境工学部における教育研究を基礎に、環境技術と情報技術を融合した独自の研究開発・技術開発を行うとともに、高度な専門的能力を有する職業人・研究者を育成するために開設されました。開設当初は2専攻でしたが、平成20年4月に、更なる環境人材の育成、強化を目的として「環境システム専攻」を新設しました。これにより、地域社会と産業界からの多様なニーズに対応し得るスペシャリスト(人材)の育成体制が整いました。

環境システム専攻

資源、エネルギー、環境問題を俯瞰的にとらえ、相互に関連している問題をシステムとして取り扱って解決策を探るとともに、これらの問題を、バイオ技術、化学技術面から、先進的技術を駆使して解決していける人材の育成を推進しています。

環境工学専攻

学部組織の「機械システム工学科」、「建築デザイン学科」に関わる専門分野を統合・集約し、それぞれの学問分野での研究・教育の蓄積を積極的に活かしながら、従来の専門分野の枠組みを超えた柔軟な教育を行います。

情報工学専攻

「通信メディア処理コース」及び「コンピュータシステムコース」における専門的な教育と研究を通じて、マルチメディア情報を人間が自然体で扱える情報通信環境のデザインを専門にする人材育成を行います。

大学院国際環境工学研究科

環境システム専攻

環境化学プロセスコース
 環境バイオシステムコース
 環境資源システムコース

博士前期課程 ※定員50名
 修士(工学)
 修士(学術)
 修士(マネジメント)

博士後期課程 ※定員12名
 博士(工学)
 博士(学術)

環境工学専攻

機械システムコース
 建築デザインコース

博士前期課程 ※定員40名
 修士(工学)
 修士(学術)

博士後期課程 ※定員10名
 博士(工学)
 博士(学術)

情報工学専攻

通信・メディア処理コース
 コンピュータシステムコース

博士前期課程 ※定員40名
 修士(工学)

博士後期課程 ※定員10名
 博士(工学)

お問い合わせ

管理課 ☎093-695-3310 <http://www.kitakyu-u.ac.jp/env/>

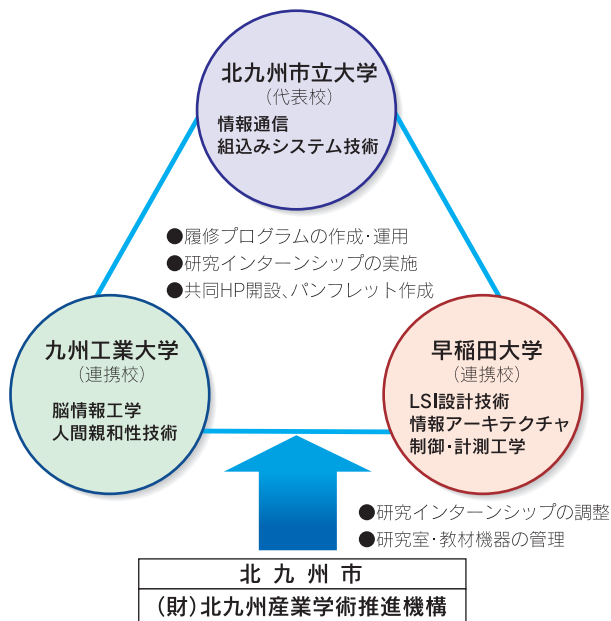
TOPICS

トピックス

平成21年4月 ひびきのキャンパスに 「連携大学院カーエレクトロニクスコース」を開設。

北九州市立大学、九州工業大学、早稲田大学の3校は、国・公・私立大学による大学連携の取組みとして、平成21年4月ひびきのキャンパス（北九州学術研究都市）に、「(仮称)北九州学術研究都市連携大学院カーエレクトロニクスコース」を開設します。

この連携大学院は、これまで積み上げてきた北九州学術研究都市における大学間連携の実績を基盤に、さらに一步踏み込んだ連携大学院を構築し、3大学院のそれぞれの強みを活かすことで、連携大学院カーエレクトロニクスコースを開設し、カーエレクトロニクスの領域において、次代を担うリーダーとしての実践力を有する高度専門人材の育成を目指します。コースの履修対象者は、3大学の大学院博士前期課程に所属する学生から20名程度を予定しています。



連携大学院の特長

- ◆国公私連携により各大学の強みを活かした教育プログラム
- ◆産業界からの幅広い協力を得た実践的な教育プログラムの実施
- ◆履修者と企業との共同研究及び研究インターンシップの推進
- ◆修了書の発行及び自動車関連企業への就職支援
- ◆地元自治体(北九州市)と連携した地域貢献に資する取組
- ◆施設・設備の共有化と効率化・合理化

産業界も注目

現在世界全体で自動車の電子化についての競争が激化しており、自動車開発には、高度なカーエレクトロニクス技術が不可欠です。エレクトロニクスの知識に加えて、機械工学や人間工学等についての分野横断的かつ幅広い知識が求められる分野ですが、これに対応できる技術者が不足しており、高度専門人材の育成が緊急の課題となっています。

年間生産台数100万台を超える国内有数の自動車生産拠点となっている北部九州には、半導体産業の集積も進んでおり、今後生産だけでなく研究・開発の拠点としての役割を担うことが求められています。このような状況の中、連携大学院カーエレクトロニクスコースの取組みは、高度専門人材の育成拠点を形成するものとして、地域や産業界からも熱い期待が寄せられています。

子ども向けスポーツ講座を開催

今夏、本学では2つの子ども向けスポーツ講座を開講しました。

中学生ベースボールスクール



7月30日(水)、31日(木)に「中学生ベースボールスクール」を開催し、市内中学校の野球部に所属する中学生88名が参加しました。本学硬式野球部の徳永政夫監督(基盤教育センター教授)指導のもと、中学生は硬式野球部員の大学生65名からアドバイスを受けました。

ちびっこふれあい柔道教室



8月5日(火)に開催した「ちびっこふれあい柔道教室」では柔道経験のある子どもたち51名が参加し、山本旗六さん(1989年全日本柔道選手権3位、1989、1990年全日本学生柔道体重別選手権大会86kg級連覇)に技の指導を受けながら、本学柔道部員とともに汗を流しました。

平成19年度の業務の実績に関する評価結果

北九州市地方独立行政法人評価委員会（委員長：石田重森 福岡大学名誉学長）は、8月19日（火）、本学の平成19年度の業務実績に関する評価結果を公表しました。この評価は、地方独立行政法人法に基づき、法人の設置団体である北九州市が評価委員会を設置し、毎年度行うことが義務付けられているものです。

今年7月から8月にかけて、本学の平成19年度計画の実施状況についての評価作業が行われ、「全体として非常に順調に進捗しており、大学改革の大きな枠組みはほぼ整えられたと認められる」と

の評価を受けました。

中でも高く評価された項目としては、①地域貢献への取組、②昼夜開講制の見直しと地域創生学群の設置の決定、③組織の改編・整備の着実な実施が挙げられています。

一方、学生の語学力の達成度、知的財産の活用、科学研究費補助金の取得等についての更なる取組と、コンプライアンスやリスク管理に対する一層の配慮などが求められています。

大学説明会情報

夏季オープンキャンパス [7/19・20]



7月19日（土）、20日（日）の2日間、北方キャンパス、ひびきのキャンパスにおいて開催しました。今年度は初めて2つのキャンパス同じ日に実施し、2日間で約3,800名の高校生や保護者の方に参加いただきました。

両キャンパスとも、知りたかったことを在校生から直接聞けるイベントがあり、皆さん熱心に話していました。

また北方キャンパスでは、保護者を対象とした説明会を開催し、学長・学生部長からの大学の改革への取り組み状況やサポート体制などの説明を行い、参加者からは、「学長から大学の取り組みの説明が聞けて良かった」、「安心して子どもを通わせられる大学だと思った」などの意見をいただきました。

これからも、ますます魅力あるオープンキャンパスを目指して取り組んでいきますので、来年度以降も楽しみにしてください。

ガイダンスIN鹿児島 [8/2]



平成15年より、遠方のため本学オープンキャンパスに参加しにくい鹿児島県において、出張ミニ・オープンキャンパスを開催しています。

今年度は8月2日（土）に鹿児島市の宝山ホールで開催し、130名の受験生やその保護者の皆さんにご参加いただきました。

学部説明会や模擬授業、教員による個別相談を行い、入試・就職・学生生活に関する相談コーナーも設置しました。

秋季オープンキャンパス [9/21]



「夏季オープンキャンパスに参加できなかった方」、「もっと北九大を知りたい方」の要望に応えるべく昨年度より北方キャンパスで秋季オープンキャンパスを実施しています。今年度は9月21日（日）に開催し、500名を超える高校生や保護者の方に参加いただきました。

地域創生学群 学びたい社会人向け説明会 [8/28・29]



地域創生学群では、11月に実施する社会人特別選抜を前に、8月28日（木）、29日（金）の2日間、社会人限定の説明会を北方キャンパスで開催しました。

参加された社会人の皆さんは、伊野教授（地域創生学群設置準備委員長）からの詳細な説明に熱心に耳を傾けていました。

これまで、本学以外では鹿児島県において、出張ミニ・オープンキャンパスを開催していましたが、今年8月9日（土）、初めて広島市のホテルセンチュリー21広島で開催しました。入試・就職・学生生活に関する相談や広島県出身の在学生による個別相談を行い、81名の受験生やその保護者の皆さんにご参加いただきました。

ガイダンスIN広島 [8/9]



社会人特別選抜

これまでの社会経験に加え、その経験を踏まえた問題意識等を重視した選抜を予定しています。

- 高校卒業者・高校卒業見込者で21歳以上を対象
- 選考方法 課題論文、面接（志望理由書）
- 出願期間 平成20年11月1日（土）～11月8日（土）
- 試験日 平成20年11月23日（日・祝）



会議開催

● 第14回経営審議会開催状況

平成20年9月24日（水）北九州市立大学本館にて開催されました

議案 第1号 / 認証評価に係る選択的評価事項について

● 教育研究審議会

- 8月31日（火）
- 1 教員の採用について
 - 2 特任教員・特任研究員の選考について
 - 3 認証評価の選択的評価事項について
 - 4 サバティカル制度について
 - 5 タコマ・コミュニカレッジとの派遣留学協定について
 - 6 北九州市立大学法科大学院設置検討委員会の設置について

- 9月8日（火）
- 1 教員の休職について
 - 2 教員評価について
 - 3 北九州市立大学教育サポート戦略会議の設置について
 - 4 教員の採用等の資格選考規程運用内規の適用について

- 9月30日（火）
- 1 教員の採用について
 - 2 教員の採用及び昇任に関する資格選考規程運用内規の見直しについて
 - 3 平成20年度前期学生会友会交渉申し入れ書回答(案)について

活躍する教員

地域貢献活動



洞海湾浄化の取り組み

国際環境工学部准教授 上田 直子

洞海湾は北九州市のほぼ中央にある、小さな内湾である。公害克服のシンボルとして、世界的に名が知られている。しかし、周囲を工場に取り囲まれ、若戸大橋付近を除くと、簡単に人が近寄れない海である。

私たちはこれまで洞海湾について様々な調査研究を行ってきた。小さいながらも、立派に海としての機能を持っていること、公害を克服し、500種以上の水生生物が戻ってきた後も、赤潮が発生し、夏に生き物が姿を消すという問題が残されていることなどを明らかにしてきた。

近年、里山と同様のイメージで「里海」という言葉が使われ始めた。人の手が加わることによって、海の生産性や生物多様性が高まるという考え方である。漁業が盛んな海は、漁師がその海を常に利用し、漁獲という形で情報を発信している。洞海湾のように漁業があまり行われていない海は、だれかがこの海を利用し、調べ、「里海」に再生していかなくてはいけない。

私たちは、このようなことを考えながら、これまで洞海湾の調査結果を様々なところで報告してきた。また、この湾の代表的な生物(ムラサキイガイ)を使って、赤潮を消滅させる浄化方法も開発してきた。現在、このムラサキイガイを使った浄化方法は、「マイロープ・マイ堆肥」という形でマニュアル化し、小学生などに実際に取り組んでもらっている。洞海湾が一日も早く「みんなの海」になるように、これからも情報を発信していきたい。

◆教員プロフィール

上田 直子(うえだ なおこ)

1951年北九州市生まれ。
1974年九州大学農学部水産学科卒業。
1974年北九州市役所入職。水道局、環境局、建設局などで32年間勤務。
その間に、愛媛大学大学院連合農学研究科で、博士(農学)の学位を取得。
2008年4月北九州市立大学大学院国際環境工学研究科 准教授
北九州市立大学アクア研究センター所属
2008年4月北九州市立大学国際環境工学部環境生命学科 准教授
現在に至る。
福岡県豊前海区漁業調整委員会委員、北九州市公共事業評価委員会委員など
最近、有明海の再生や宮崎県(北川)の河川感潮域の調査研究も開始した。



「8056」のキラキラと輝く瞳

外国語学部教授 田吹 長彦

評論家立花隆氏の論文に『社会人大学を占拠せよ——団塊こそ“知の救世主”』(平成19年『文藝春秋』6月号)というのがある。社会人が「占拠」するクラスを担当した彼は、「みんなの目がキラキラ光っているという感じがした」と語っている。『君のひとみは10000ボルト』(谷村新司作詞)という歌があり、『二十四の瞳』(壺井栄原作)という映画もある。キラキラと輝く瞳は人の心を強く打つ。

この4年間、大学で公開講座『英米文学のふるさと』を企画・開催した。講師は英米文学研究の教員諸氏、NHK制作局ディレクター吉村恵美氏、直木賞作家佐木隆三氏。延べ受講者数は4028名。「8056」の輝く瞳に圧倒されたというのが正直な印象である。

「象牙の塔」と呼ばれた大学は変貌しつつある。われわれの度肝を抜くような知識欲を持つ人々がいる。卒業生が研究室を訪れて書棚を見回しながら、「もう一度学生に戻って勉強したい」と述懐する姿を幾度となく見てきた。量ではなく質、人気ではなく本物、祭りの喧噪ではなく知的な静寂、これらを希求する多くの人がいる。地域貢献として“知の救世主”学科を持ち、この国の知の本質を問う大学がもっと多くあってもよいのではないか。英知の衰微は亡国の前兆。歴史が証明している。歌い手は「君のひとみは10000ボルト」と呼び、「地上に降りた、最後の天使」という言葉でトドメを刺す。「天使」や「救世主」のいない地上は「知的に死にはじめた」迷妄の世界となるのではないだろうか?

◆教員プロフィール

田吹 長彦(たぶき たけひこ)

1943年大分県九重町生まれ。
1968年九州大学大学院文学研究科修士課程修了。有明高専教員4年勤務を経て、1972年4月より北九州市立大学外国語学部で英語英文学担当。第2部主事、英米学科主任、学生部次長、全学教務主事などを歴任。日本英文学会会員。イギリス・ロマン派学会副会長、日本バイロン協会副会長。専門はイギリス・ロマン派詩人ロード・バイロン。第28回国際バイロン学会(2002年)事務局長。近著に『ヨーロッパ夢紀行。詩人バイロンの旅——ベルギー・ライン河・スイス編』(2006年、丸善出版サービスセンター)がある。

部活動紹介

体育系サークル



弓道部

こんにちは、弓道部です。

この度、全日本学生弓道選手権大会において1年生の酒谷恵美が個人優勝を果たし、多くのご声援やお祝いのお声を頂きありがとうございました。

我々弓道部は、現在男子9名、女子7名で活動しています。練習時間は毎週月曜日～金曜日の4～6限、また、隔週土曜日には師範の先生にご指導を頂き、その上で各自目標を定めて日々練習に励んでいます。また、休日や授業の空き時間などに積極的に自主練習を行う部員の姿も見られます。

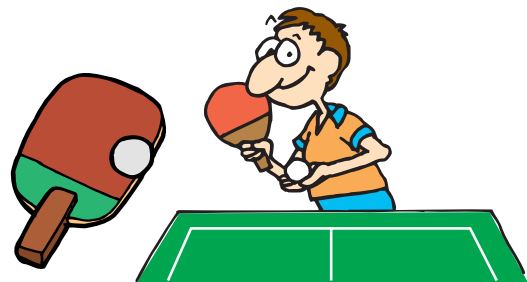
大学から弓道を始めた部員も多く、彼らもまた意欲を持って部活に参加しており、日々成長してゆく姿が見受けられ、中には経験者にも劣らない程の力をつける部員もいます。

弓道は短期間の練習で実力がつく競技ではありません。自分の努力した面と怠けた面が表われやすいスポーツだと思います。そのせいか、向上心の高い部員が多いと思います。これからも部員一同、少人数ではありますが、大会の大小に関わらず多くの試合で結果が残せるように頑張ります。

卓球部

私たち卓球部は男子12名・女子5名という少ない人数ではありますが、日々練習に打ち込んでおります。部員一人一人がとてもユニークで、練習場は活気に満ち溢れています。

主な戦績は、男子が今年度の全九州春季学生リーグで1部4位に入り、インカレ出場を果たしました。インカレでは予選リーグ敗退という残念な結果に終わりましたが、来年はもっと良い成績が残せるようにチーム一丸となつてがんばっています。



経営審議会委員から一言

● 大学の持つ知見をもっと経営面で活用を

ヒューマンメディア財団 理事長
高橋 孝司 ●



一言勝手なことを述べさせていただきます。企業経営に携わる者は、何をもって他の企業と差別化を図り競争優位を維持するか日夜腐心しています。少子化が進み志願者の減少が予想される北九州市立大学にとっても、企業経営同様特色を出し、学生を確保し、経営を維持することは大きな経営課題だと思います。私はこうした経営課題に対処するために、もう少し大学の持つ知見を活用されては如何かと思います。大学には様々な知見をもたれた先生がおられますが、なかんずく経営・経済系の先生方は、企業発展の要諦や市場開拓等に一家言をお持ちです。このノウハウを学生や社会人にだけ説くのではなく、是非大学の経営面でも生かして欲しいものです。

ブルーウィングもじ



シアワセのキーポイントは
恋人の聖地

全国100箇所の
恋人の聖地に
ブルーウィングもじが
認定されました！

恋人の聖地(こいびとのせいち)とは、少子化、地域活性化対策のために、全国で出会いと結婚を象徴する一〇〇箇所を選定していくプロジェクトです。選定は、フアツシヨンデザイナーの桂由美氏や華道家の飯屋崎省吾氏、女優の菊川怜氏ら5人で構成する選定委員会にて年4回行なわれます。

告白やプロポーズにふさわしいロマンチックな雰囲気基準となります。

その恋人の聖地に、北九州市から選ばれているのが、門司港レトロの跳ね橋「ブルーウィングもじ」。

1日6回、約30分間かけ開閉します。歩く跳ね橋としても日本で唯一の橋です。地元では、「橋が跳ね上がった開じた後、1番目に手をつないで渡った男女は一生結ばれる」というジンクスがあります。今度の休日は聖地の御利益を求めて、門司港へ行きませんか？

クリスマスの門司港は
恋人の聖地にふさわしい
ムード満点のデートスポット！
クリスマスのデートコースは
門司港レトロに決まり！

恋人の聖地プロジェクト→
<http://www.seichi.net>



- 開橋時間(各30分間)
10:00、11:00、13:00、14:00、15:00、16:00
- ブルーウィングもじ(平成5年完成)
跳開橋(歩行者専用)全長108.1m、可動部38.5m(24.1m+14.4m)全幅4.5m

アクセス

- 車/国道199号線を利用して、小倉市街から約20分
高速道路→九州自動車道門司ICより8分、
北九州市都市高速道路→春日ランプより5分
- 西鉄バス「門司港レトロ駐車場バス停」下車徒歩3分
- JR/JR小倉駅から約15分でJR門司駅 下車徒歩3分
- お問い合わせ/北九州市観光協会 TEL.093-321-6110 TEL.093-321-4151
門司港レトロ倶楽部 TEL.093-322-0106

◎出張講義、大学見学のご要望は随時受け付けています。お気軽にお尋ねください。
お問い合わせは、大学広報入試課(Tel.093-964-4196)までお願いします。

